



# 土壌貯蔵施設(大熊④工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2021年3月

## ◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2020/3/12 (稼働前)		37
	2021/3/4 (稼働後)		37
下流②	2020/3/12 (稼働前)		57
	2021/3/4 (稼働後)		31
下流③	2020/3/12 (稼働前)		24
	2021/3/4 (稼働後)		39
下流④	2020/9/3 (稼働前)		110
	2021/3/4 (稼働後)		55

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2020/3/12 (稼働前)		17
	2021/3/4 (稼働後)		17
下流②	2020/3/12 (稼働前)		12
	2021/3/4 (稼働後)		9.3
下流③	2020/3/12 (稼働前)		21
	2021/3/4 (稼働後)		17
下流④	2020/9/3 (稼働前)		13
	2021/3/4 (稼働後)		17

## ●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
集排水設備①	2020/3/24 (稼働前)		ND
	2021/3/26 (稼働後)		ND
集排水設備②	2020/4/15 (稼働前)		ND
	2021/3/26 (稼働後)		ND
集排水設備③	2020/11/17 (稼働前)		ND
	2021/3/26 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれも検出下限値未満であることを示す。

## ◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定日	測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	2021/3/4		8	1.2	19

pH基準：5.8~8.6, BOD基準：60mg/L, COD基準：90mg/L, SS基準：60mg/L

## ◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m <sup>3</sup> )
		最小値	最大値		
		2021/3/3 ~2021/3/31	199		

濁度管理値：5以下

放射性セシウム管理値：ND

NDとは、検出下限値(5.85Bq/L)未満であることを示す。

## ★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定地点	測定項目		浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	測定日		
沈砂池①	2021/3/4		8

SS基準：60mg/L

浮遊物質量(SS)の報告下限値：1mg/L

## ■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	
	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2020/3/12 (稼働前)	ND	ND
2021/3/4 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

## ★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m <sup>3</sup> )
	測定日		
フィルタープレセント	2021/3/3 (稼働後)		0.2
ダンプアップテント(C区画)	2021/3/3 (稼働後)		0.5
土壌中継ヤード(低濃度)	2021/3/3 (稼働後)		0.3
土壌中継ヤード(高濃度)	2021/3/4 (稼働後)		0.6
貯蔵エリア(C区画)	2021/3/3 (稼働後)		ND
貯蔵エリア(E区画)	2021/3/3 (稼働後)		ND

定量下限値：0.1mg/m<sup>3</sup>、高濃度粉じんの下限値：10mg/m<sup>3</sup>

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

## ★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
フィルタープレセント	2021/3/10 (稼働後)		0.35
ダンプアップテント(C区画)	2021/3/10 (稼働後)		0.29
土壌中継ヤード(低濃度)	2021/3/10 (稼働後)		0.28
土壌中継ヤード(高濃度)	2021/3/10 (稼働後)		0.57
貯蔵エリア(C区画)	2021/3/10 (稼働後)		1.95
貯蔵エリア(E区画)	2021/3/10 (稼働後)		1.04

## ★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm <sup>3</sup> )	Cs-137 (Bq/cm <sup>3</sup> )
	測定日			
フィルタープレセント	2021/3/10 (稼働後)		ND	ND
ダンプアップテント(C区画)	2021/3/10 (稼働後)		ND	ND
土壌中継ヤード(低濃度)	2021/3/10 (稼働後)		ND	ND
土壌中継ヤード(高濃度)	2021/3/10 (稼働後)		ND	ND
貯蔵エリア(C区画)	2021/3/10 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 ×10<sup>-7</sup>Bq/cm<sup>3</sup>、セシウム137：1.0 ×10<sup>-7</sup>Bq/cm<sup>3</sup>

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm<sup>3</sup>]の限度：セシウム134の濃度/2×10<sup>3</sup>+セシウム137の濃度/3×10<sup>3</sup>≦1

## 表面汚染密度(★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm <sup>2</sup> )
	測定日		
貯蔵施設境界	境界① 境界③ 境界④ 境界⑤ 境界⑥	2021/3/10 (稼働後)	ND
		2021/3/10 (稼働後)	ND
フィルタープレセント	床 壁 ① ② ③ ④	2021/3/10 (稼働後)	ND
		2021/3/10 (稼働後)	ND
設備	フィルタープレス	2021/3/10 (稼働後)	ND
ダンプアップテント(C区画)	床 壁 ① ② ③ ④	2021/3/10 (稼働後)	ND
		2021/3/10 (稼働後)	ND
		2021/3/10 (稼働後)	ND
		2021/3/10 (稼働後)	ND
設備	ベルトコンベア	2021/3/10 (稼働後)	ND
土壌中継ヤード(低濃度)	壁 ① ② ③ ④	2021/3/10 (稼働後)	ND
		2021/3/10 (稼働後)	ND
		2021/3/10 (稼働後)	ND
		2021/3/10 (稼働後)	ND
重機	バックホウ① バックホウ②	2021/3/10 (稼働後)	ND
		2021/3/10 (稼働後)	ND
土壌中継ヤード(高濃度)	壁 ① ② ③ ④	2021/3/10 (稼働後)	ND
		2021/3/10 (稼働後)	ND
		2021/3/10 (稼働後)	ND
		2021/3/10 (稼働後)	ND
設備	ベルトコンベア出口	2021/3/10 (稼働後)	ND
重機	バックホウ① ホイローローダー	2021/3/10 (稼働後)	ND
		2021/3/10 (稼働後)	ND
貯蔵エリア(C区画)	重機 ブルドーザーC① ブルドーザーC② スレーパーザC① ローラーC①	2021/3/10 (稼働後)	ND
		2021/3/10 (稼働後)	ND
		2021/3/10 (稼働後)	ND
		2021/3/10 (稼働後)	ND
貯蔵エリア(E区画)	重機 バックホウE① ブルドーザーE① ローラーE① キャリアダンプE①	2021/3/10 (稼働後)	ND
		2021/3/10 (稼働後)	ND
		2021/3/10 (稼働後)	ND
		2021/3/10 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm<sup>2</sup>

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm<sup>2</sup>

# 土壌貯蔵施設(大熊④工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2021年2月

## ◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2020/3/12 (稼働前)		37
	2021/2/4 (稼働後)		37
下流②	2020/3/12 (稼働前)		57
	2021/2/4 (稼働後)		29
下流③	2020/3/12 (稼働前)		24
	2021/2/4 (稼働後)		44
下流④	2020/9/3 (稼働前)		110
	2021/2/4 (稼働後)		26

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2020/3/12 (稼働前)		17
	2021/2/4 (稼働後)		16
下流②	2020/3/12 (稼働前)		12
	2021/2/4 (稼働後)		7.7
下流③	2020/3/12 (稼働前)		21
	2021/2/4 (稼働後)		19
下流④	2020/9/3 (稼働前)		13
	2021/2/4 (稼働後)		8.3

## ●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
集排水設備①	2020/3/24 (稼働前)		ND
	2021/2/23 (稼働後)		ND
集排水設備②	2020/4/15 (稼働前)		ND
	2021/2/23 (稼働後)		ND
集排水設備③	2020/11/17 (稼働前)		ND
	2021/2/23 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれも検出下限値未満であることを示す。

## ◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定日	測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	2021/2/4		8.1	2.7	34

pH基準: 5.8~8.6, BOD基準: 60mg/L, COD基準: 90mg/L, SS基準: 60mg/L

## ◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
		最小値	最大値		
2021/2/16 ~2021/2/26	170	0.0	2.5	ND	5005.7

濁度管理値: 5以下

放射性セシウム管理値: ND

NDとは、検出下限値(5.85Bq/L)未満であることを示す。

## ★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定地点	測定項目		浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	測定日		
沈砂池①	2021/2/4		3

SS基準: 60mg/L

浮遊物質量(SS)の報告下限値: 1mg/L

## ■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	2020/3/12 (稼働前)		ND
2021/2/4 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準: セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

## ★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m³)
	測定日		
フィルタープレセント	2021/2/3 (稼働後)		0.3
ダンプアップテント(C区画)	2021/2/3 (稼働後)		0.6
土壌中継ヤード(低濃度)	2021/2/3 (稼働後)		0.6
土壌中継ヤード(高濃度)	2021/2/3 (稼働後)		1.6
貯蔵エリア(C区画)	2021/2/3 (稼働後)		0.4
貯蔵エリア(E区画)	2021/2/3 (稼働後)		0.2

定量下限値: 0.1mg/m³, 高濃度粉じんの下限値: 10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

## ★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (µSv/h)
	測定日		
フィルタープレセント	2021/2/5 (稼働後)		0.36
ダンプアップテント(C区画)	2021/2/5 (稼働後)		0.27
土壌中継ヤード(低濃度)	2021/2/5 (稼働後)		0.32
土壌中継ヤード(高濃度)	2021/2/5 (稼働後)		0.52
貯蔵エリア(C区画)	2021/2/5 (稼働後)		1.75
貯蔵エリア(E区画)	2021/2/5 (稼働後)		1.13

## ★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
	測定日			
フィルタープレセント	2021/2/5 (稼働後)		ND	ND
ダンプアップテント(C区画)	2021/2/5 (稼働後)		ND	ND
土壌中継ヤード(低濃度)	2021/2/5 (稼働後)		ND	ND
土壌中継ヤード(高濃度)	2021/2/5 (稼働後)		ND	ND
貯蔵エリア(C区画)	2021/2/5 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値: セシウム134:  $1.0 \times 10^{-2}$ Bq/cm³, セシウム137:  $1.0 \times 10^{-3}$ Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度: セシウム134の濃度/2×10<sup>-2</sup>+セシウム137の濃度/3×10<sup>-3</sup>≦1

## 表面汚染密度(★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm²)
	測定日		
貯蔵施設境界	境界① 境界③ 境界④ 境界⑤ 境界⑥	2021/2/5 (稼働後)	ND
		2021/2/5 (稼働後)	ND
フィルタープレセント	床 壁 ① ② ③ ④	2021/2/5 (稼働後)	ND
		2021/2/5 (稼働後)	ND
設備	フィルタープレス	2021/2/5 (稼働後)	ND
ダンプアップテント(C区画)	床 壁 ① ② ③ ④	2021/2/5 (稼働後)	ND
		2021/2/5 (稼働後)	ND
設備	ベルトコンベア	2021/2/5 (稼働後)	ND
土壌中継ヤード(低濃度)	壁 ① ② ③ ④	2021/2/5 (稼働後)	ND
		2021/2/5 (稼働後)	ND
重機	バックホウ①	2021/2/5 (稼働後)	ND
	バックホウ②	2021/2/5 (稼働後)	ND
土壌中継ヤード(高濃度)	壁 ① ② ③ ④	2021/2/5 (稼働後)	ND
		2021/2/5 (稼働後)	ND
設備	ベルトコンベア出口	2021/2/5 (稼働後)	ND
	重機	バックホウ①	2021/2/5 (稼働後)
貯蔵エリア(C区画)	重機 ブルドーザーC① ブルドーザーC② スクレーパーザーク① ローラーC①	2021/2/5 (稼働後)	ND
		2021/2/5 (稼働後)	ND
貯蔵エリア(E区画)	重機 バックホウE① ブルドーザーE① ローラーE①	2021/2/5 (稼働後)	ND
		2021/2/5 (稼働後)	ND
		2021/2/5 (稼働後)	ND
		2021/2/5 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値: 0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度: 40Bq/cm²

# 土壌貯蔵施設(大熊④工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2021年1月

## ◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2020/3/12 (稼働前)		37
	2021/1/7 (稼働後)		39
下流②	2020/3/12 (稼働前)		57
	2021/1/7 (稼働後)		35
下流③	2020/3/12 (稼働前)		24
	2021/1/7 (稼働後)		39
下流④	2020/9/3 (稼働前)		110
	2021/1/7 (稼働後)		28

測定地点	測定日	測定項目	塩化物イオン濃度 (mg/L)
上流	2020/3/12 (稼働前)		17
	2021/1/7 (稼働後)		16
下流②	2020/3/12 (稼働前)		12
	2021/1/7 (稼働後)		7.7
下流③	2020/3/12 (稼働前)		21
	2021/1/7 (稼働後)		19
下流④	2020/9/3 (稼働前)		13
	2021/1/7 (稼働後)		10

## ●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
集排水設備①	2020/3/24 (稼働前)		ND
	2021/1/27 (稼働後)		ND
集排水設備②	2020/4/15 (稼働前)		ND
	2021/1/27 (稼働後)		ND
集排水設備③	2020/11/17 (稼働前)		ND
	2021/1/27 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれも検出下限値未満であることを示す。

## ◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質 (SS) (mg/L)
測定日				
2021/1/7	7.9	2.1	30	3

pH基準: 5.8~8.6, BOD基準: 60mg/L, COD基準: 90mg/L, SS基準: 60mg/L

## ◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

浸出水処理施設からの放流実績はないため測定なし。

## ★沈砂池からの放流水の浮遊物質

測定地点	測定日	測定項目	浮遊物質 (SS) (mg/L)
沈砂池①	2021/1/7		1

SS基準: 60mg/L

浮遊物質(SS)の報告下限値: 1mg/L

## ■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2020/3/12 (稼働前)		ND	ND
2021/1/7 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準: セシウム134の濃度/60 + セシウム137の濃度/90 ≤ 1

## ★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m <sup>3</sup> )
フィルタープレセント	2021/1/6 (稼働後)		ND
ダンアップテント(C区画)	2021/1/6 (稼働後)		0.2
土壌中継ヤード(低濃度)	2021/1/6 (稼働後)		ND
土壌中継ヤード(高濃度)	2021/1/6 (稼働後)		1.6
貯蔵エリア(C区画)	2021/1/6 (稼働後)		ND
貯蔵エリア(E区画)	2021/1/6 (稼働後)		ND

定量下限値: 0.1mg/m<sup>3</sup>, 高濃度粉じんの下限値: 10mg/m<sup>3</sup>

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

## ★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
フィルタープレセント	2021/1/22 (稼働後)		0.37
ダンアップテント(C区画)	2021/1/22 (稼働後)		0.28
土壌中継ヤード(低濃度)	2021/1/22 (稼働後)		0.22
土壌中継ヤード(高濃度)	2021/1/22 (稼働後)		0.48
貯蔵エリア(C区画)	2021/1/22 (稼働後)		0.98
貯蔵エリア(E区画)	2021/1/22 (稼働後)		1.08

## ★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm <sup>3</sup> )	Cs-137 (Bq/cm <sup>3</sup> )
フィルタープレセント	2021/1/22 (稼働後)		ND	ND
ダンアップテント(C区画)	2021/1/22 (稼働後)		ND	ND
土壌中継ヤード(低濃度)	2021/1/22 (稼働後)		ND	ND
土壌中継ヤード(高濃度)	2021/1/22 (稼働後)		ND	ND
貯蔵エリア(C区画)	2021/1/22 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0 × 10<sup>-2</sup>Bq/cm<sup>3</sup>, セシウム137: 1.0 × 10<sup>-3</sup>Bq/cm<sup>3</sup>

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm<sup>3</sup>]の限度: セシウム134の濃度/2 × 10<sup>-2</sup> + セシウム137の濃度/3 × 10<sup>-3</sup> ≤ 1

## 表面汚染密度(★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機)

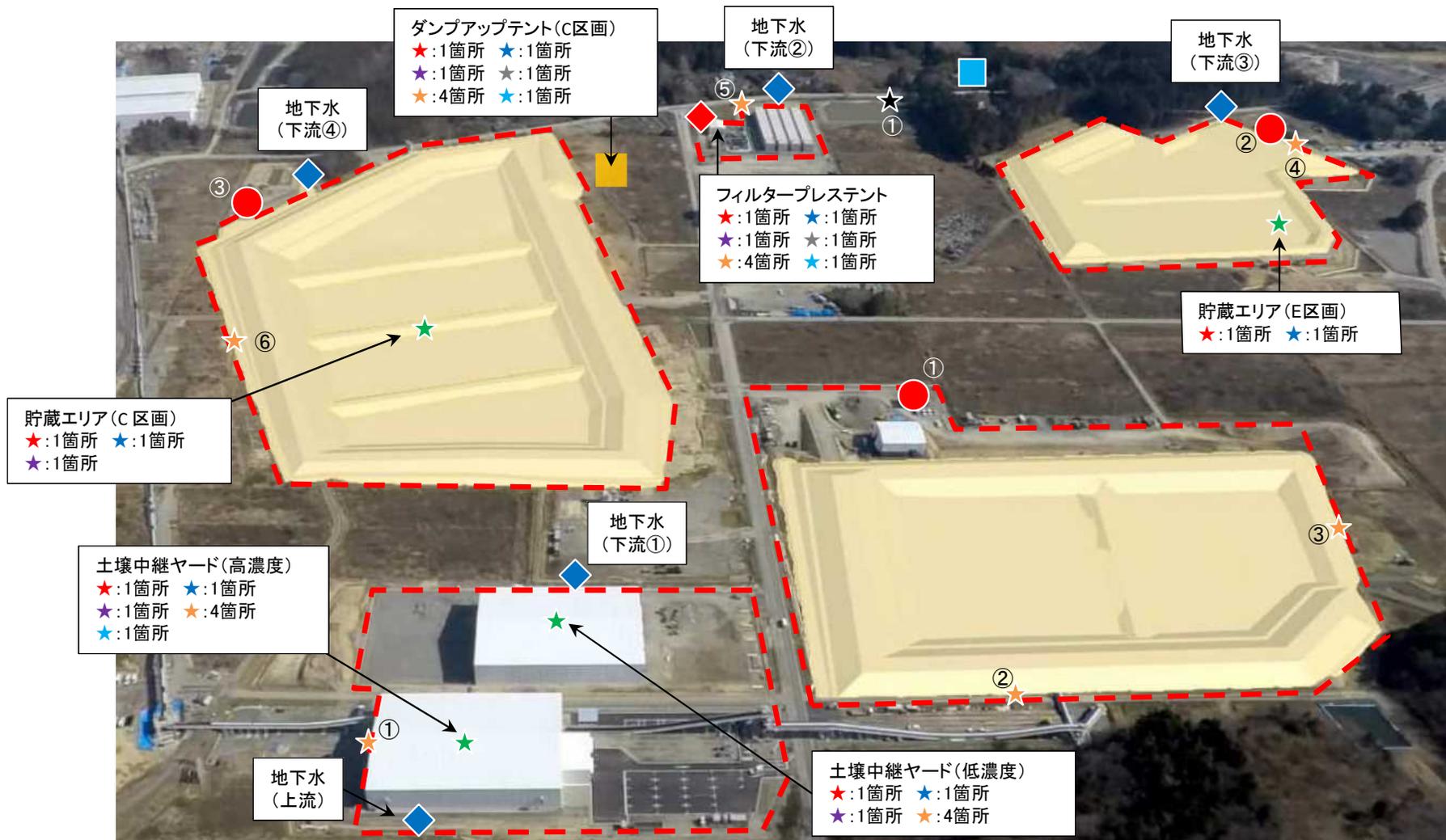
測定地点	測定日	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm <sup>2</sup> )	
貯蔵施設境界	2021/1/22 (稼働後)	境界①	ND	
		境界③	ND	
		境界④	ND	
		境界⑤	ND	
		境界⑥	ND	
		境界⑥	ND	
フィルタープレセント	2021/1/22 (稼働後)	床 ①	ND	
		壁 ①	ND	
		②	ND	
		③	ND	
		④	ND	
設備	フィルタープレス	2021/1/22 (稼働後)	ND	
ダンアップテント(C区画)	2021/1/22 (稼働後)	床 ①	ND	
		壁 ①	ND	
		②	ND	
		③	ND	
		④	ND	
設備	ベルトコンベア	2021/1/22 (稼働後)	ND	
土壌中継ヤード(低濃度)	2021/1/22 (稼働後)	壁 ①	ND	
		②	ND	
		③	ND	
		④	ND	
		重機	バックホウ①	2021/1/22 (稼働後)
バックホウ②	2021/1/22 (稼働後)	ND		
土壌中継ヤード(高濃度)	2021/1/22 (稼働後)	壁 ①	ND	
		②	ND	
		③	ND	
		④	ND	
設備	ベルトコンベア出口	2021/1/22 (稼働後)	ND	
重機	バックホウ①	2021/1/22 (稼働後)	ND	
ホイローラー	2021/1/22 (稼働後)	ND		
貯蔵エリア(C区画)	2021/1/22 (稼働後)	重機	ブルドーザーC①	ND
		ブルドーザーC②	2021/1/22 (稼働後)	ND
		スクレーパーザーC①	2021/1/22 (稼働後)	ND
貯蔵エリア(E区画)	2021/1/22 (稼働後)	重機	バックホウE①	ND
		ブルドーザーE①	2021/1/22 (稼働後)	ND
		ローラーE①	2021/1/22 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値: 0.14 Bq/cm<sup>2</sup>

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度: 40Bq/cm<sup>2</sup>

# 土壤貯蔵施設(大熊④工区)における 周辺環境及び作業環境測定地点(月次測定) 2020年12月



★:施設の位置

**【凡例】**

- ◆: 地下水(井戸)中の電気伝導率等
- ★: 沈砂池からの放流水の浮遊物質
- ★: 空間線量率(作業環境)
- ★: 空気中の放射能濃度
- ★: 表面汚染密度(貯蔵施設境界・壁)
- ◆: 地下水(集排水設備)中の放射能濃度
- : 放流先河川の放射能濃度
- ★: 粉じん濃度
- ★: 表面汚染密度(床)
- ★: 表面汚染密度(設備)
- ◆: 浸出水処理施設放流水の放射能濃度等
- ★: 表面汚染密度(重機)

---: 敷地境界線



# 土壌貯蔵施設(大熊④工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年12月

## ◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日	稼働前/稼働後	
上流	2020/3/12	(稼働前)	37
	2020/12/3	(稼働後)	37
下流①	2020/3/12	(稼働前)	24
	2020/12/3	(稼働後)	27
下流②	2020/3/12	(稼働前)	57
	2020/12/3	(稼働後)	38
下流③	2020/3/12	(稼働前)	24
	2020/12/3	(稼働後)	32
下流④	2020/9/3	(稼働前)	110
	2020/12/4	(稼働後)	30

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日	稼働前/稼働後	
上流	2020/3/12	(稼働前)	17
	2020/12/3	(稼働後)	15
下流①	2020/3/12	(稼働前)	21
	2020/12/3	(稼働後)	19
下流②	2020/3/12	(稼働前)	12
	2020/12/3	(稼働後)	7.4
下流③	2020/3/12	(稼働前)	21
	2020/12/3	(稼働後)	21
下流④	2020/9/3	(稼働前)	13
	2020/12/4	(稼働後)	9.2

## ●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日	稼働前/稼働後	
集排水設備①	2020/3/24	(稼働前)	ND
	2020/12/14	(稼働後)	ND
集排水設備②	2020/4/15	(稼働前)	ND
	2020/12/14	(稼働後)	ND
集排水設備③	2020/11/17	(稼働前)	ND
	2020/12/14	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

## ◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定日	測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質 (SS) (mg/L)
	2020/12/3		8.2	1.5	27

pH基準: 5.8~8.6, BOD基準: 60mg/L, COD基準: 90mg/L, SS基準: 60mg/L

## ◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m <sup>3</sup> )
		最小値	最大値		
2020/12/4 ~2020/12/14	38	0.5	2.7	ND	1099.7

濁度管理値: 5以下

放射性セシウム管理値: ND

NDとは、検出下限値(5.85Bq/L)未満であることを示す。

## ★沈砂池からの放流水の浮遊物質

測定地点	測定項目		浮遊物質 (SS) (mg/L)
	測定日	稼働前/稼働後	
沈砂池①	2020/12/3		1

SS基準: 60mg/L

浮遊物質(SS)の報告下限値: 1mg/L

## ■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	
	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2020/3/12 (稼働前)	ND	ND
2020/12/3 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準: セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

## ★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m <sup>3</sup> )
	測定日	稼働前/稼働後	
フィルタープレセント	2020/12/2	(稼働後)	ND
タンクアップテント(C区画)	2020/12/2	(稼働後)	0.6
土壌中継ヤード(低濃度)	2020/12/2	(稼働後)	0.7
土壌中継ヤード(高濃度)	2020/12/2	(稼働後)	2.8
貯蔵エリア(C区画)	2020/12/2	(稼働後)	0.4
貯蔵エリア(E区画)	2020/12/2	(稼働後)	ND

定量下限値: 0.1mg/m<sup>3</sup>, 高濃度粉じんの下限値: 10mg/m<sup>3</sup>

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

## ★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日	稼働前/稼働後	
フィルタープレセント	2020/12/17	(稼働後)	0.37
タンクアップテント(C区画)	2020/12/17	(稼働後)	0.32
土壌中継ヤード(低濃度)	2020/12/17	(稼働後)	0.38
土壌中継ヤード(高濃度)	2020/12/17	(稼働後)	0.62
貯蔵エリア(C区画)	2020/12/17	(稼働後)	2.28
貯蔵エリア(E区画)	2020/12/17	(稼働後)	1.03

## ★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	
		Cs-134 (Bq/cm <sup>3</sup> )	Cs-137 (Bq/cm <sup>3</sup> )
フィルタープレセント	2020/12/17	(稼働後)	ND
タンクアップテント(C区画)	2020/12/17	(稼働後)	ND
土壌中継ヤード(低濃度)	2020/12/17	(稼働後)	ND
土壌中継ヤード(高濃度)	2020/12/17	(稼働後)	ND
貯蔵エリア(C区画)	2020/12/17	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0 × 10<sup>-2</sup>Bq/cm<sup>3</sup>, セシウム137: 1.0 × 10<sup>-2</sup>Bq/cm<sup>3</sup>

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm<sup>3</sup>]の限度: セシウム134の濃度/2×10<sup>-2</sup>+セシウム137の濃度/3×10<sup>-2</sup>≦1

## 表面汚染密度(★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機)

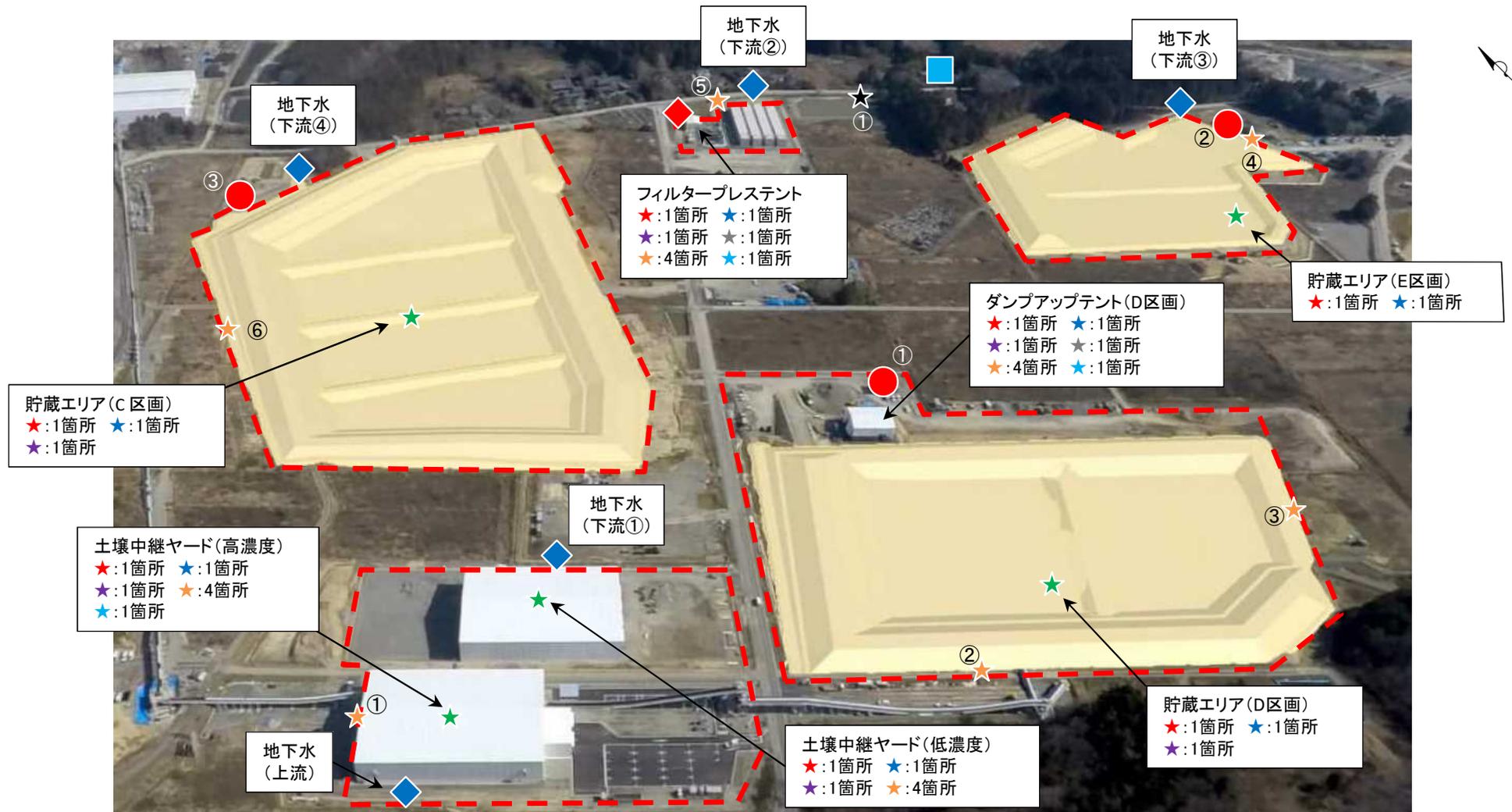
測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm <sup>2</sup> )
	測定日	稼働前/稼働後	
貯蔵施設境界	境界①	2020/12/17 (稼働後)	ND
	境界②	2020/12/17 (稼働後)	ND
	境界③	2020/12/17 (稼働後)	ND
	境界④	2020/12/17 (稼働後)	ND
	境界⑤	2020/12/17 (稼働後)	ND
	境界⑥	2020/12/17 (稼働後)	ND
フィルタープレセント	床①	2020/12/17 (稼働後)	ND
	壁①	2020/12/17 (稼働後)	ND
	②	2020/12/17 (稼働後)	ND
	③	2020/12/17 (稼働後)	ND
	④	2020/12/17 (稼働後)	ND
設備	フィルタープレス	2020/12/17 (稼働後)	ND
タンクアップテント(C区画)	床①	2020/12/17 (稼働後)	ND
	壁①	2020/12/17 (稼働後)	ND
	②	2020/12/17 (稼働後)	ND
	③	2020/12/17 (稼働後)	ND
④	2020/12/17 (稼働後)	ND	
設備	ベルトコンベア	2020/12/17 (稼働後)	ND
土壌中継ヤード(低濃度)	壁①	2020/12/17 (稼働後)	ND
	②	2020/12/17 (稼働後)	ND
	③	2020/12/17 (稼働後)	ND
	④	2020/12/17 (稼働後)	ND
重機	バックホウ①	2020/12/17 (稼働後)	ND
	バックホウ②	2020/12/17 (稼働後)	ND
土壌中継ヤード(高濃度)	壁①	2020/12/17 (稼働後)	ND
	②	2020/12/17 (稼働後)	ND
	③	2020/12/17 (稼働後)	ND
	④	2020/12/17 (稼働後)	ND
設備	ベルトコンベア出口	2020/12/17 (稼働後)	ND
重機	バックホウ①	2020/12/17 (稼働後)	ND
	ホイールローダー	2020/12/17 (稼働後)	ND
貯蔵エリア(C区画)	重機	バックホウC①	2020/12/17 (稼働後)
		ブルドーザーC①	2020/12/17 (稼働後)
		スクレーパーC①	2020/12/17 (稼働後)
貯蔵エリア(E区画)	重機	ローラーE①	2020/12/17 (稼働後)

表面汚染密度検出下限値: 0.14 Bq/cm<sup>2</sup>

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度: 40Bq/cm<sup>2</sup>

# 土壤貯蔵施設(大熊④工区)における 周辺環境及び作業環境測定地点(月次測定) 2020年11月



## 【凡例】

☆: 施設の位置

- ◆: 地下水(井戸)中の電気伝導率等
- ★: 沈砂池からの放流水の浮遊物質質量
- ★: 空間線量率(作業環境)
- ★: 空気中の放射能濃度
- ★: 表面汚染密度(貯蔵施設境界・壁)
- ★: 表面汚染密度(設備)
- : 敷地境界線

- : 地下水(集排水設備)中の放射能濃度
- : 放流先河川の放射能濃度
- ★: 粉じん濃度
- ★: 表面汚染密度(床)
- ★: 表面汚染密度(重機)

- ◆: 浸出水処理施設放流水の放射能濃度等
- ★: 粉じん濃度
- ★: 表面汚染密度(床)
- ★: 表面汚染密度(重機)



# 土壌貯蔵施設(大熊④工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年11月

## ◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2020/3/12 (稼働前)		37
	2020/11/5 (稼働後)		40
下流①	2020/3/12 (稼働前)		24
	2020/11/5 (稼働後)		30
下流②	2020/3/12 (稼働前)		57
	2020/11/5 (稼働後)		46
下流③	2020/3/12 (稼働前)		24
	2020/11/5 (稼働後)		56
下流④	2020/9/3 (稼働前)		110
	2020/11/25 (稼働後)		44

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2020/3/12 (稼働前)		17
	2020/11/5 (稼働後)		15
下流①	2020/3/12 (稼働前)		21
	2020/11/5 (稼働後)		20
下流②	2020/3/12 (稼働前)		12
	2020/11/5 (稼働後)		6.1
下流③	2020/3/12 (稼働前)		21
	2020/11/5 (稼働後)		18
下流④	2020/9/3 (稼働前)		13
	2020/11/25 (稼働後)		9.4

## ●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
集排水設備①	2020/3/24 (稼働前)		ND
	2020/11/26 (稼働後)		ND
集排水設備②	2020/4/15 (稼働前)		ND
	2020/11/26 (稼働後)		ND
集排水設備③	2020/11/17 (稼働前)		ND
	2020/11/26 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

## ◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定日	測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	2020/11/5		8.2	1.2	25

pH基準: 5.8~8.6, BOD基準: 60mg/L, COD基準: 90mg/L, SS基準: 60mg/L

## ◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
		最小値	最大値		
2020/11/2 ~2020/11/5	7	0.5	1.4	ND	214.9

濁度管理値: 5以下

放射性セシウム管理値: ND

NDとは、検出下限値(5.85Bq/L)未満であることを示す。

## ★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定地点	測定項目		浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	測定日		
沈砂池①	2020/11/5		1

SS基準: 60mg/L

浮遊物質量(SS)の報告下限値: 1mg/L

## ■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	2020/3/12 (稼働前)		ND
2020/11/5 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準: セシウム134の濃度/60 + セシウム137の濃度/90 ≤ 1

## ★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m³)
	測定日		
フィルタープレセント	2020/11/4 (稼働後)		ND
ダンプアップテント(D区画)	2020/11/4 (稼働後)		ND
土壌中継ヤード(低濃度)	2020/11/4 (稼働後)		0.2
土壌中継ヤード(高濃度)	2020/11/25 (稼働後)		0.3
貯蔵エリア(C区画)	2020/11/25 (稼働後)		ND
貯蔵エリア(D区画)	2020/11/4 (稼働後)		0.1
貯蔵エリア(E区画)	2020/11/4 (稼働後)		0.2

定量下限値: 0.1mg/m³, 高濃度粉じんの下限値: 10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

## ★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (µSv/h)
	測定日		
フィルタープレセント	2020/11/11 (稼働後)		0.38
ダンプアップテント(D区画)	2020/11/11 (稼働後)		0.41
土壌中継ヤード(低濃度)	2020/11/11 (稼働後)		0.30
土壌中継ヤード(高濃度)	2020/11/11 (稼働後)		0.58
貯蔵エリア(C区画)	2020/11/26 (稼働後)		1.22
貯蔵エリア(D区画)	2020/11/11 (稼働後)		2.37
貯蔵エリア(E区画)	2020/11/11 (稼働後)		1.01

## ★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
	測定日			
フィルタープレセント	2020/11/11 (稼働後)		ND	ND
ダンプアップテント(D区画)	2020/11/11 (稼働後)		ND	ND
土壌中継ヤード(低濃度)	2020/11/11 (稼働後)		ND	ND
土壌中継ヤード(高濃度)	2020/11/11 (稼働後)		ND	ND
貯蔵エリア(C区画)	2020/11/26 (稼働後)		ND	ND
貯蔵エリア(D区画)	2020/11/11 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値: セシウム134:  $1.0 \times 10^{-3}$ Bq/cm³, セシウム137:  $1.0 \times 10^{-3}$ Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度: セシウム134の濃度/2 × 10<sup>-3</sup> + セシウム137の濃度/3 × 10<sup>-3</sup> ≤ 1

## 表面汚染密度(★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機)

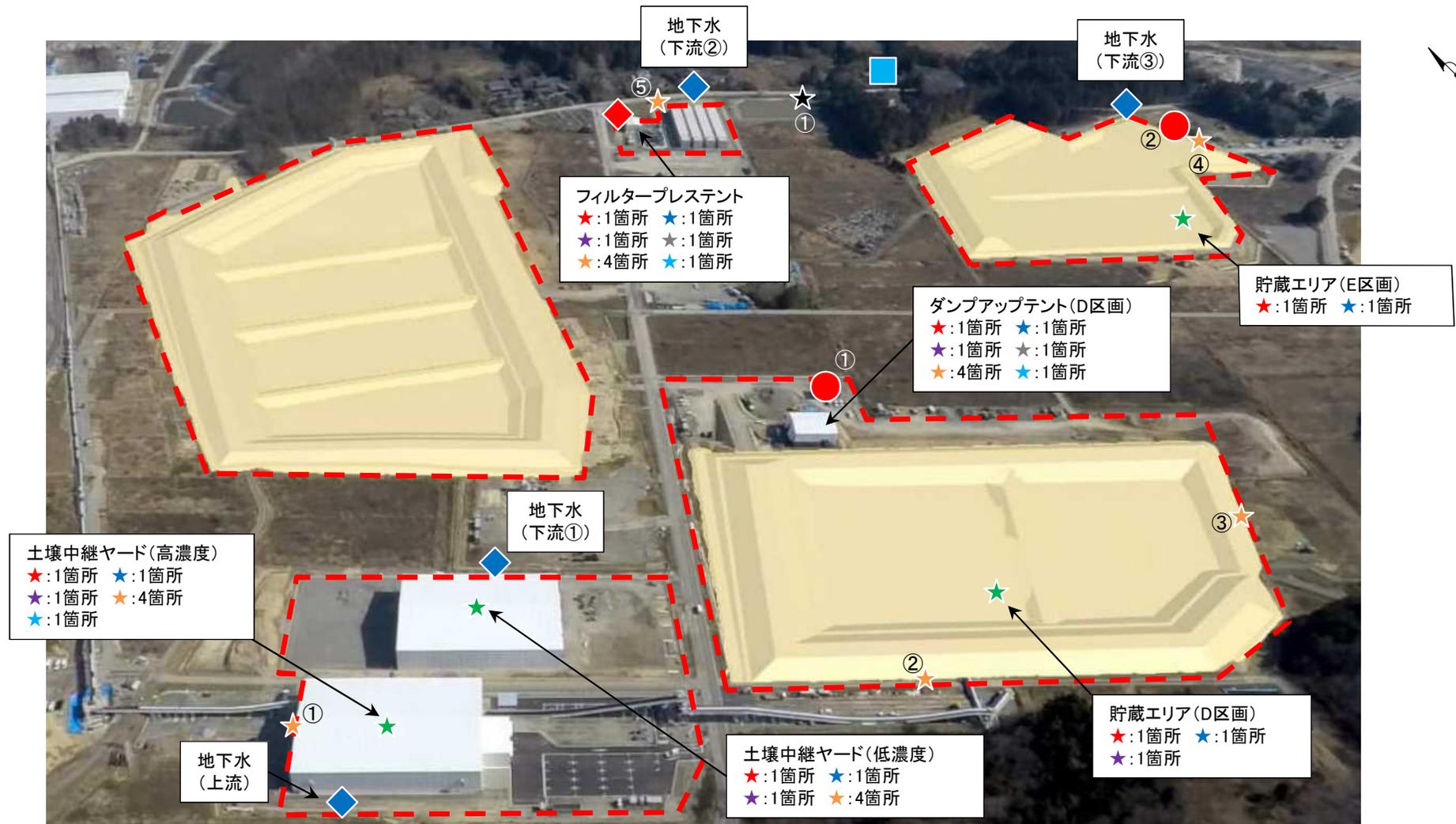
測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm²)	
	測定日			
貯蔵施設境界	境界	①	2020/11/11 (稼働後)	ND
		②	2020/11/11 (稼働後)	ND
		③	2020/11/11 (稼働後)	ND
		④	2020/11/11 (稼働後)	ND
		⑤	2020/11/11 (稼働後)	ND
		⑥	2020/11/26 (稼働後)	ND
フィルタープレセント	床	①	2020/11/11 (稼働後)	ND
		②	2020/11/11 (稼働後)	ND
		③	2020/11/11 (稼働後)	ND
		④	2020/11/11 (稼働後)	ND
		⑤	2020/11/11 (稼働後)	ND
ダンプアップテント(D区画)	床	①	2020/11/11 (稼働後)	ND
		②	2020/11/11 (稼働後)	ND
		③	2020/11/11 (稼働後)	ND
		④	2020/11/11 (稼働後)	ND
		⑤	2020/11/11 (稼働後)	ND
土壌中継ヤード(低濃度)	壁	①	2020/11/11 (稼働後)	ND
		②	2020/11/11 (稼働後)	ND
		③	2020/11/11 (稼働後)	ND
		④	2020/11/11 (稼働後)	ND
		⑤	2020/11/11 (稼働後)	ND
土壌中継ヤード(高濃度)	壁	①	2020/11/11 (稼働後)	ND
		②	2020/11/11 (稼働後)	ND
		③	2020/11/11 (稼働後)	ND
		④	2020/11/11 (稼働後)	ND
		⑤	2020/11/11 (稼働後)	ND
貯蔵エリア(C区画)	重機	①	2020/11/26 (稼働後)	ND
		②	2020/11/26 (稼働後)	ND
		③	2020/11/26 (稼働後)	ND
		④	2020/11/26 (稼働後)	ND
		⑤	2020/11/26 (稼働後)	ND
貯蔵エリア(D区画)	重機	①	2020/11/11 (稼働後)	ND
		②	2020/11/11 (稼働後)	ND
		③	2020/11/11 (稼働後)	ND
		④	2020/11/11 (稼働後)	ND
		⑤	2020/11/11 (稼働後)	ND
貯蔵エリア(E区画)	重機	①	2020/11/11 (稼働後)	ND
		②	2020/11/11 (稼働後)	ND
		③	2020/11/11 (稼働後)	ND
		④	2020/11/11 (稼働後)	ND
		⑤	2020/11/11 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値: 0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度: 40Bq/cm²

# 土壤貯蔵施設(大熊④工区)における 周辺環境及び作業環境測定地点(月次測定)2020年4月～10月



土壤中継ヤード(高濃度)  
★:1箇所 ★:1箇所  
★:1箇所 ★:4箇所  
★:1箇所

フィルタープレセント  
★:1箇所 ★:1箇所  
★:1箇所 ★:1箇所  
★:4箇所 ★:1箇所

ダンプアップテント(D区画)  
★:1箇所 ★:1箇所  
★:1箇所 ★:1箇所  
★:4箇所 ★:1箇所

貯蔵エリア(E区画)  
★:1箇所 ★:1箇所

貯蔵エリア(D区画)  
★:1箇所 ★:1箇所  
★:1箇所

土壤中継ヤード(低濃度)  
★:1箇所 ★:1箇所  
★:1箇所 ★:4箇所

- 【凡例】
- ◆ : 地下水(井戸)中の電気伝導率等
  - : 地下水(集排水設備)中の放射能濃度
  - ◆ : 浸出水処理施設放流水の放射能濃度等
  - ★ : 沈砂池からの放流水の浮遊物質質量
  - : 放流先河川の放射能濃度
  - ★ : 粉じん濃度
  - ★ : 空間線量率(作業環境)
  - ★ : 空気中の放射能濃度
  - ★ : 表面汚染密度(床)
  - ★ : 表面汚染密度(貯蔵施設境界・壁)
  - ★ : 表面汚染密度(設備)
  - ★ : 表面汚染密度(重機)
  - : 敷地境界線



# 土壌貯蔵施設(大熊④工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年10月

## ◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2020/3/12 (稼働前)		37
	2020/10/1 (稼働後)		41
下流①	2020/3/12 (稼働前)		24
	2020/10/1 (稼働後)		28
下流②	2020/3/12 (稼働前)		57
	2020/10/1 (稼働後)		45
下流③	2020/3/12 (稼働前)		24
	2020/10/1 (稼働後)		61

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2020/3/12 (稼働前)		17
	2020/10/1 (稼働後)		15
下流①	2020/3/12 (稼働前)		21
	2020/10/1 (稼働後)		20
下流②	2020/3/12 (稼働前)		12
	2020/10/1 (稼働後)		5.0
下流③	2020/3/12 (稼働前)		21
	2020/10/1 (稼働後)		22

## ●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
集排水設備①	2020/3/24 (稼働前)		ND
	2020/10/7 (稼働後)		ND
集排水設備②	2020/4/15 (稼働前)		ND
	2020/10/7 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

## ◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定日	測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	2020/10/1		7.9	1.5	15

pH基準: 5.8~8.6, BOD基準: 60mg/L, COD基準: 90mg/L, SS基準: 60mg/L

## ◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
		最小値	最大値		
2020/10/1 ~2020/10/30	252	0.0	3.3	ND	7416.5

濁度管理値: 5以下

放射性セシウム管理値: ND

NDとは、検出下限値(5.85Bq/L)未満であることを示す。

## ★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定地点	測定項目		浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	測定日		
沈砂池①	2020/10/1		2

SS基準: 60mg/L

浮遊物質量(SS)の報告下限値: 1mg/L

## ■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	
	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2020/3/12 (稼働前)	ND	ND
2020/10/1 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準: セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90 ≤ 1

## ★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m³)
	測定日		
フィルターレステント	2020/10/5 (稼働後)		ND
ダンブアップテント(D区画)	2020/10/5 (稼働後)		0.2
土壌中継ヤード(低濃度)	2020/10/5 (稼働後)		0.2
土壌中継ヤード(高濃度)	2020/10/5 (稼働後)		1.2
貯蔵エリア(D区画)	2020/10/5 (稼働後)		ND
貯蔵エリア(E区画)	2020/10/5 (稼働後)		0.1

定量下限値: 0.1mg/m³, 高濃度粉じんの下限値: 10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

## ★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (µSv/h)
	測定日		
フィルターレステント	2020/10/15 (稼働後)		0.36
ダンブアップテント(D区画)	2020/10/27 (稼働後)		0.39
土壌中継ヤード(低濃度)	2020/10/15 (稼働後)		0.35
土壌中継ヤード(高濃度)	2020/10/15 (稼働後)		0.43
貯蔵エリア(D区画)	2020/10/27 (稼働後)		2.55
貯蔵エリア(E区画)	2020/10/27 (稼働後)		1.10

## ★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
	測定日			
フィルターレステント	2020/10/15 (稼働後)		ND	ND
ダンブアップテント(D区画)	2020/10/27 (稼働後)		ND	ND
土壌中継ヤード(低濃度)	2020/10/15 (稼働後)		ND	ND
土壌中継ヤード(高濃度)	2020/10/15 (稼働後)		ND	ND
貯蔵エリア(D区画)	2020/10/27 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0 × 10<sup>-7</sup>Bq/cm³, セシウム137: 1.0 × 10<sup>-7</sup>Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度: セシウム134の濃度/2 × 10<sup>-3</sup> + セシウム137の濃度/3 × 10<sup>-3</sup> ≤ 1

## 表面汚染密度(★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm²)			
	測定日					
貯蔵施設境界	境界①	2020/10/27 (稼働後)	ND			
	境界②	2020/10/27 (稼働後)	ND			
	境界③	2020/10/27 (稼働後)	ND			
	境界④	2020/10/27 (稼働後)	ND			
	境界⑤	2020/10/27 (稼働後)	ND			
フィルターレステント	床	①	2020/10/15 (稼働後)	ND		
		②	2020/10/15 (稼働後)	ND		
		③	2020/10/15 (稼働後)	ND		
		④	2020/10/15 (稼働後)	ND		
	設備	フィルターレス	2020/10/15 (稼働後)	ND		
ダンブアップテント(D区画)	床	①	2020/10/27 (稼働後)	ND		
		②	2020/10/27 (稼働後)	ND		
		③	2020/10/27 (稼働後)	ND		
		④	2020/10/27 (稼働後)	ND		
設備	ベルトコンベア	2020/10/27 (稼働後)	ND			
土壌中継ヤード(低濃度)	壁	①	2020/10/15 (稼働後)	ND		
		②	2020/10/15 (稼働後)	ND		
		③	2020/10/15 (稼働後)	ND		
		④	2020/10/15 (稼働後)	ND		
	重機	バックホウ①	2020/10/15 (稼働後)	ND		
		バックホウ②	2020/10/15 (稼働後)	ND		
		土壌中継ヤード(高濃度)	壁	①	2020/10/15 (稼働後)	ND
				②	2020/10/15 (稼働後)	ND
③	2020/10/15 (稼働後)			ND		
④	2020/10/15 (稼働後)			ND		
設備	ベルトコンベア出口	2020/10/15 (稼働後)	ND			
貯蔵エリア(D区画)	重機	バックホウD①	2020/10/27 (稼働後)	ND		
		ブルドーザーD①	2020/10/27 (稼働後)	ND		
		ブルドーザーD②	2020/10/27 (稼働後)	ND		
		ローラーD①	2020/10/27 (稼働後)	ND		
		スクレーパーD①	2020/10/27 (稼働後)	ND		
貯蔵エリア(E区画)	重機	バックホウE①	2020/10/27 (稼働後)	ND		

表面汚染密度検出下限値: 0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度: 40Bq/cm²

# 土壌貯蔵施設(大熊④工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年9月

## ◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2020/3/12 (稼働前)		37
	2020/9/3 (稼働後)		39
下流①	2020/3/12 (稼働前)		24
	2020/9/3 (稼働後)		29
下流②	2020/3/12 (稼働前)		57
	2020/9/3 (稼働後)		44
下流③	2020/3/12 (稼働前)		24
	2020/9/3 (稼働後)		48

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2020/3/12 (稼働前)		17
	2020/9/3 (稼働後)		15
下流①	2020/3/12 (稼働前)		21
	2020/9/3 (稼働後)		21
下流②	2020/3/12 (稼働前)		12
	2020/9/3 (稼働後)		4.5
下流③	2020/3/12 (稼働前)		21
	2020/9/3 (稼働後)		26

## ●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
集排水設備①	2020/3/24 (稼働前)		ND
	2020/9/29 (稼働後)		ND
集排水設備②	2020/4/15 (稼働前)		ND
	2020/9/29 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれも検出下限値未満であることを示す。

## ◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定日	測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	2020/9/3		8	1.9	29

pH基準: 5.8~8.6, BOD基準: 60mg/L, COD基準: 90mg/L, SS基準: 60mg/L

浮遊物質量(SS)のNDとは、報告下限値(1mg/L)未満であることを示す。

## ◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
		最小値	最大値		
2020/9/1 ~2020/9/30	146	0.2	4.1	ND	4255.7

濁度管理値: 5以下

放射性セシウム管理値: ND

NDとは、検出下限値(5.85Bq/L)未満であることを示す。

## ★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定地点	測定項目		浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	測定日		
沈砂池①	2020/9/3		1

SS基準: 60mg/L

浮遊物質量(SS)の報告下限値: 1mg/L

## ■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	
2020/3/12 (稼働前)	ND	ND	
2020/9/3 (稼働後)	ND	1.3	

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準: セシウム134の濃度/60 + セシウム137の濃度/90 ≤ 1

## ★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m³)
	測定日		
フィルターレス Tent	2020/9/2 (稼働後)		0.1
ダンプアップ Tent (D区画)	2020/9/2 (稼働後)		0.2
土壌中継ヤード(低濃度)	2020/9/2 (稼働後)		0.7
土壌中継ヤード(高濃度)	2020/9/2 (稼働後)		1.1
貯蔵エリア(D区画)	2020/9/2 (稼働後)		0.1
貯蔵エリア(E区画)	2020/9/2 (稼働後)		1.0

定量下限値: 0.1mg/m³, 高濃度粉じんの下限値: 10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

## ★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (µSv/h)
	測定日		
フィルターレス Tent	2020/9/11 (稼働後)		0.38
ダンプアップ Tent (D区画)	2020/9/11 (稼働後)		0.39
土壌中継ヤード(低濃度)	2020/9/11 (稼働後)		0.28
土壌中継ヤード(高濃度)	2020/9/11 (稼働後)		0.54
貯蔵エリア(D区画)	2020/9/11 (稼働後)		2.30
貯蔵エリア(E区画)	2020/9/11 (稼働後)		1.07

## ★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
	測定日			
フィルターレス Tent	2020/9/11 (稼働後)		ND	ND
ダンプアップ Tent (D区画)	2020/9/11 (稼働後)		ND	ND
土壌中継ヤード(低濃度)	2020/9/11 (稼働後)		ND	ND
土壌中継ヤード(高濃度)	2020/9/11 (稼働後)		ND	ND
貯蔵エリア(D区画)	2020/9/11 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値: セシウム134:  $1.0 \times 10^{-2}$  Bq/cm³, セシウム137:  $1.0 \times 10^{-2}$  Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度: セシウム134の濃度/2 × 10<sup>-2</sup> + セシウム137の濃度/3 × 10<sup>-2</sup> ≤ 1

## 表面汚染密度(★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm²)	
	測定日			
貯蔵施設境界	境界①	2020/9/11 (稼働後)	ND	
	境界②	2020/9/11 (稼働後)	ND	
	境界③	2020/9/11 (稼働後)	ND	
	境界④	2020/9/11 (稼働後)	ND	
	境界⑤	2020/9/11 (稼働後)	ND	
フィルターレス Tent	床	①	2020/9/11 (稼働後)	ND
	壁	①	2020/9/11 (稼働後)	ND
		②	2020/9/11 (稼働後)	ND
		③	2020/9/11 (稼働後)	ND
		④	2020/9/11 (稼働後)	ND
設備	フィルターレス	2020/9/11 (稼働後)	ND	
ダンプアップ Tent (D区画)	床	①	2020/9/11 (稼働後)	ND
	壁	①	2020/9/11 (稼働後)	ND
		②	2020/9/11 (稼働後)	ND
		③	2020/9/11 (稼働後)	ND
		④	2020/9/11 (稼働後)	ND
設備	ベルトコンベア	2020/9/11 (稼働後)	ND	
土壌中継ヤード(低濃度)	壁	①	2020/9/11 (稼働後)	ND
		②	2020/9/11 (稼働後)	ND
		③	2020/9/11 (稼働後)	ND
		④	2020/9/11 (稼働後)	ND
	重機	バックホウ①	2020/9/11 (稼働後)	ND
	バックホウ②	2020/9/11 (稼働後)	ND	
土壌中継ヤード(高濃度)	壁	①	2020/9/11 (稼働後)	ND
		②	2020/9/11 (稼働後)	ND
		③	2020/9/11 (稼働後)	ND
		④	2020/9/11 (稼働後)	ND
	設備	ベルトコンベア出口	2020/9/11 (稼働後)	ND
貯蔵エリア(D区画)	重機	バックホウ①	2020/9/11 (稼働後)	ND
		ホイローローダー	2020/9/11 (稼働後)	ND
		ブルドーザー-D①	2020/9/11 (稼働後)	ND
		ブルドーザー-D②	2020/9/11 (稼働後)	ND
		ローラー-D①	2020/9/11 (稼働後)	ND
	スレープドーザー-D①	2020/9/11 (稼働後)	ND	
貯蔵エリア(E区画)	重機	バックホウE①	2020/9/11 (稼働後)	ND
		ブルドーザーE①	2020/9/11 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値: 0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度: 40Bq/cm²

# 土壌貯蔵施設(大熊④工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年8月

## ◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2020/3/12 (稼働前)		37
	2020/8/6 (稼働後)		40
下流①	2020/3/12 (稼働前)		24
	2020/8/6 (稼働後)		28
下流②	2020/3/12 (稼働前)		57
	2020/8/6 (稼働後)		47
下流③	2020/3/12 (稼働前)		24
	2020/8/6 (稼働後)		54

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2020/3/12 (稼働前)		17
	2020/8/6 (稼働後)		15
下流①	2020/3/12 (稼働前)		21
	2020/8/6 (稼働後)		19
下流②	2020/3/12 (稼働前)		12
	2020/8/6 (稼働後)		4.8
下流③	2020/3/12 (稼働前)		21
	2020/8/6 (稼働後)		27

## ●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
集排水設備①	2020/3/24 (稼働前)		ND
	2020/8/25 (稼働後)		ND
集排水設備②	2020/4/15 (稼働前)		ND
	2020/8/25 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれも検出下限値未満であることを示す。

## ◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定日	測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	2020/8/6		8	1.2	17

pH基準: 5.8~8.6, BOD基準: 60mg/L, COD基準: 90mg/L, SS基準: 60mg/L

## ◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
		最小値	最大値		
2020/8/1 ~2020/8/24	45	0.2	3.4	ND	1300.5

濁度管理値: 5以下

放射性セシウム管理値: ND

NDとは、検出下限値(5.85Bq/L)未満であることを示す。

## ★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定地点	測定項目		浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	測定日		
沈砂池①	2020/8/6		ND

SS基準: 60mg/L

浮遊物質量(SS)の報告下限値: 1mg/L

## ■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	
	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2020/3/12 (稼働前)	ND	ND
2020/8/6 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準: セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≤1

## ★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m³)
	測定日		
フィルタープレセント	2020/8/5 (稼働後)		ND
ダンプアップテント(D区画)	2020/8/5 (稼働後)		2.2
土壌中継ヤード(低濃度)	2020/8/5 (稼働後)		0.5
土壌中継ヤード(高濃度)	2020/8/5 (稼働後)		0.1
貯蔵エリア(D区画)	2020/8/5 (稼働後)		0.5
貯蔵エリア(E区画)	2020/8/5 (稼働後)		0.2

定量下限値: 0.1mg/m³, 高濃度粉じんの下限値: 10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

## ★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (µSv/h)
	測定日		
フィルタープレセント	2020/8/26 (稼働後)		0.38
ダンプアップテント(D区画)	2020/8/26 (稼働後)		0.47
土壌中継ヤード(低濃度)	2020/8/26 (稼働後)		0.31
土壌中継ヤード(高濃度)	2020/8/26 (稼働後)		0.52
貯蔵エリア(D区画)	2020/8/26 (稼働後)		2.57
貯蔵エリア(E区画)	2020/8/26 (稼働後)		1.41

## ★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
	測定日			
フィルタープレセント	2020/8/26 (稼働後)		ND	ND
ダンプアップテント(D区画)	2020/8/26 (稼働後)		ND	ND
土壌中継ヤード(低濃度)	2020/8/26 (稼働後)		ND	ND
土壌中継ヤード(高濃度)	2020/8/26 (稼働後)		ND	ND
貯蔵エリア(D区画)	2020/8/26 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値: セシウム134:  $1.0 \times 10^{-7}$ Bq/cm³, セシウム137:  $1.0 \times 10^{-7}$ Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度: セシウム134の濃度/2×10<sup>-3</sup>+セシウム137の濃度/3×10<sup>-3</sup>≤1

## 表面汚染密度(★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm²)
	測定日		
貯蔵施設境界	境界①	2020/8/26 (稼働後)	ND
	境界②	2020/8/26 (稼働後)	ND
	境界③	2020/8/26 (稼働後)	ND
	境界④	2020/8/26 (稼働後)	ND
	境界⑤	2020/8/26 (稼働後)	ND
フィルタープレセント	床①	2020/8/26 (稼働後)	ND
	壁①	2020/8/26 (稼働後)	ND
	②	2020/8/26 (稼働後)	ND
	③	2020/8/26 (稼働後)	ND
	④	2020/8/26 (稼働後)	ND
設備	フィルタープレス	2020/8/26 (稼働後)	ND
ダンプアップテント(D区画)	床①	2020/8/26 (稼働後)	ND
	壁①	2020/8/26 (稼働後)	ND
	②	2020/8/26 (稼働後)	ND
	③	2020/8/26 (稼働後)	ND
	④	2020/8/26 (稼働後)	ND
設備	ベルトコンベア	2020/8/26 (稼働後)	ND
土壌中継ヤード(低濃度)	壁①	2020/8/26 (稼働後)	ND
	②	2020/8/26 (稼働後)	ND
	③	2020/8/26 (稼働後)	ND
	④	2020/8/26 (稼働後)	ND
	重機	バックホウ①	2020/8/26 (稼働後)
	バックホウ②	2020/8/26 (稼働後)	ND
土壌中継ヤード(高濃度)	壁①	2020/8/26 (稼働後)	ND
	②	2020/8/26 (稼働後)	ND
	③	2020/8/26 (稼働後)	ND
	④	2020/8/26 (稼働後)	ND
	設備	ベルトコンベア出口	2020/8/26 (稼働後)
重機	バックホウ①	2020/8/26 (稼働後)	ND
	ホールローダー	2020/8/26 (稼働後)	ND
	ブルドーザーD①	2020/8/26 (稼働後)	ND
貯蔵エリア(D区画)	バックホウD①	2020/8/26 (稼働後)	ND
	スレープドーザーD①	2020/8/26 (稼働後)	ND
	ブルドーザーE①	2020/8/26 (稼働後)	ND
貯蔵エリア(E区画)	バックホウE①	2020/8/26 (稼働後)	ND
	ローラーE①	2020/8/26 (稼働後)	ND
	キャリアンプE①	2020/8/26 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値: 0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度: 40Bq/cm²

# 土壌貯蔵施設(大熊④工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年7月

## ◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2020/3/12 (稼働前)		37
	2020/7/2 (稼働後)		41
下流①	2020/3/12 (稼働前)		24
	2020/7/2 (稼働後)		27
下流②	2020/3/12 (稼働前)		57
	2020/7/2 (稼働後)		45
下流③	2020/3/12 (稼働前)		24
	2020/7/2 (稼働後)		39

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2020/3/12 (稼働前)		17
	2020/7/2 (稼働後)		15
下流①	2020/3/12 (稼働前)		21
	2020/7/2 (稼働後)		21
下流②	2020/3/12 (稼働前)		12
	2020/7/2 (稼働後)		7.8
下流③	2020/3/12 (稼働前)		21
	2020/7/2 (稼働後)		24

## ●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
集排水設備①	2020/3/24 (稼働前)		ND
	2020/7/20 (稼働後)		ND
集排水設備②	2020/4/15 (稼働前)		ND
	2020/7/20 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

## ◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定日	測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	2020/7/2		7.7	1.9	14

pH基準: 5.8~8.6, BOD基準: 60mg/L, COD基準: 90mg/L, SS基準: 60mg/L

## ◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m <sup>3</sup> )
		最小値	最大値		
2020/7/1 ~2020/7/31	285	0.0	2.8	ND	8389.6

濁度管理値: 5以下

放射性セシウム管理値: ND

NDとは、検出下限値(5.85Bq/L)未満であることを示す。

## ★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定地点	測定項目		浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	測定日		
沈砂池①	2020/7/2		6

SS基準: 60mg/L

浮遊物質量(SS)の報告下限値: 1mg/L

## ■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	
	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2020/3/12 (稼働前)	ND	ND
2020/7/2 (稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準: セシウム134の濃度/60 + セシウム137の濃度/90 ≤ 1

## ★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m <sup>3</sup> )
	測定日		
フィルタープレセント	2020/7/1 (稼働後)		0.1
ダンプアップテント(D区画)	2020/7/3 (稼働後)		0.2
土壌中継ヤード(低濃度)	2020/7/1 (稼働後)		0.2
土壌中継ヤード(高濃度)	2020/7/1 (稼働後)		0.2
貯蔵エリア(D区画)	2020/7/3 (稼働後)		0.2
貯蔵エリア(E区画)	2020/7/3 (稼働後)		0.1

定量下限値: 0.1mg/m<sup>3</sup>, 高濃度粉じんの下限値: 10mg/m<sup>3</sup>

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

## ★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
フィルタープレセント	2020/7/15 (稼働後)		0.34
ダンプアップテント(D区画)	2020/7/15 (稼働後)		0.34
土壌中継ヤード(低濃度)	2020/7/15 (稼働後)		0.31
土壌中継ヤード(高濃度)	2020/7/15 (稼働後)		0.56
貯蔵エリア(D区画)	2020/7/20 (稼働後)		2.68
貯蔵エリア(E区画)	2020/7/20 (稼働後)		1.39

## ★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm <sup>3</sup> )	Cs-137 (Bq/cm <sup>3</sup> )
	測定日			
フィルタープレセント	2020/7/15 (稼働後)		ND	ND
ダンプアップテント(D区画)	2020/7/15 (稼働後)		ND	ND
土壌中継ヤード(低濃度)	2020/7/15 (稼働後)		ND	ND
土壌中継ヤード(高濃度)	2020/7/15 (稼働後)		ND	ND
貯蔵エリア(D区画)	2020/7/20 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0 × 10<sup>-7</sup>Bq/cm<sup>3</sup>, セシウム137: 1.0 × 10<sup>-7</sup>Bq/cm<sup>3</sup>

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm<sup>3</sup>]の限度: セシウム134の濃度/2 × 10<sup>-3</sup> + セシウム137の濃度/3 × 10<sup>-3</sup> ≤ 1

## 表面汚染密度(★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm <sup>2</sup> )	
	測定日			
貯蔵施設境界	境界①	2020/7/20 (稼働後)	ND	
	境界②	2020/7/20 (稼働後)	ND	
	境界③	2020/7/20 (稼働後)	ND	
	境界④	2020/7/20 (稼働後)	ND	
	境界⑤	2020/7/20 (稼働後)	ND	
フィルタープレセント	床	① 2020/7/15 (稼働後)	ND	
	壁	①	2020/7/15 (稼働後)	ND
		②	2020/7/15 (稼働後)	ND
		③	2020/7/15 (稼働後)	ND
		④	2020/7/15 (稼働後)	ND
設備	フィルタープレス	2020/7/15 (稼働後)	ND	
ダンプアップテント(D区画)	床	① 2020/7/15 (稼働後)	ND	
	壁	①	2020/7/15 (稼働後)	ND
		②	2020/7/15 (稼働後)	ND
		③	2020/7/15 (稼働後)	ND
		④	2020/7/15 (稼働後)	ND
設備	ベルトコンベア	2020/7/15 (稼働後)	ND	
土壌中継ヤード(低濃度)	壁	①	2020/7/15 (稼働後)	ND
		②	2020/7/15 (稼働後)	ND
		③	2020/7/15 (稼働後)	ND
		④	2020/7/15 (稼働後)	ND
	重機	バックホウ①	2020/7/15 (稼働後)	ND
土壌中継ヤード(高濃度)	壁	①	2020/7/15 (稼働後)	ND
		②	2020/7/15 (稼働後)	ND
		③	2020/7/15 (稼働後)	ND
		④	2020/7/15 (稼働後)	ND
	設備	ベルトコンベア出口	2020/7/15 (稼働後)	ND
貯蔵エリア(D区画)	重機	バックホウ①	2020/7/15 (稼働後)	ND
		ローローダー	2020/7/15 (稼働後)	ND
	重機	ブルドーザーD①	2020/7/20 (稼働後)	ND
		ブルドーザーD②	2020/7/20 (稼働後)	ND
		ローラーD①	2020/7/20 (稼働後)	ND
貯蔵エリア(E区画)	重機	バックホウD①	2020/7/20 (稼働後)	ND
		ブルドーザーE①	2020/7/20 (稼働後)	ND
		バックホウE②	2020/7/20 (稼働後)	ND
		バックホウE③	2020/7/20 (稼働後)	ND
		キャリアンプE①	2020/7/20 (稼働後)	ND
キャリアンプE②	2020/7/20 (稼働後)	ND		

表面汚染密度検出下限値: 0.14 Bq/cm<sup>2</sup>

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度: 40Bq/cm<sup>2</sup>

# 土壌貯蔵施設(大熊④工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年6月

## ◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2020/3/12 (稼働前)		37
	2020/6/4 (稼働後)		40
下流①	2020/3/12 (稼働前)		24
	2020/6/4 (稼働後)		29
下流②	2020/3/12 (稼働前)		57
	2020/6/4 (稼働後)		42
下流③	2020/3/12 (稼働前)		24
	2020/6/4 (稼働後)		36

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2020/3/12 (稼働前)		17
	2020/6/4 (稼働後)		15
下流①	2020/3/12 (稼働前)		21
	2020/6/4 (稼働後)		21
下流②	2020/3/12 (稼働前)		12
	2020/6/4 (稼働後)		8.1
下流③	2020/3/12 (稼働前)		21
	2020/6/4 (稼働後)		21

## ●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
集排水設備①	2020/3/24 (稼働前)		ND
	2020/6/22 (稼働後)		ND
集排水設備②	2020/4/15 (稼働前)		ND
	2020/6/22 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

## ◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定日	測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	2020/6/4		8	0.8	10

pH基準: 5.8~8.6, BOD基準: 60mg/L, COD基準: 90mg/L, SS基準: 60mg/L

浮遊物質量(SS)のNDとは、報告下限値(1mg/L)未満であることを示す。

## ◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
		最小値	最大値		
2020/6/1 ~2020/6/30	30	0.1	2.6	ND	864.7

濁度管理値: 5以下

放射性セシウム管理値: ND

NDとは、検出下限値(5.85Bq/L)未満であることを示す。

## ★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定地点	測定項目		浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	測定日		
沈砂池①	2020/6/4		2

SS基準: 60mg/L

浮遊物質量(SS)の報告下限値: 1mg/L

## ■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
	2020/3/12 (稼働前)		ND
2020/6/4 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準: セシウム134の濃度/60 + セシウム137の濃度/90 ≤ 1

## ★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m³)
	測定日		
フィルタープレセント	2020/6/3 (稼働後)		0.1
ダンプアップテント(D区画)	2020/6/3 (稼働後)		ND
土壌中継ヤード(低濃度)	2020/6/3 (稼働後)		0.2
土壌中継ヤード(高濃度)	2020/6/3 (稼働後)		0.3
貯蔵エリア(D区画)	2020/6/3 (稼働後)		0.2
貯蔵エリア(E区画)	2020/6/3 (稼働後)		0.6

定量下限値: 0.1mg/m³, 高濃度粉じんの下限値: 10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

## ★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (µSv/h)
	測定日		
フィルタープレセント	2020/6/10 (稼働後)		0.41
ダンプアップテント(D区画)	2020/6/10 (稼働後)		0.42
土壌中継ヤード(低濃度)	2020/6/10 (稼働後)		0.30
土壌中継ヤード(高濃度)	2020/6/10 (稼働後)		0.42
貯蔵エリア(D区画)	2020/6/10 (稼働後)		1.96
貯蔵エリア(E区画)	2020/6/10 (稼働後)		1.75

## ★空気中の放射能濃度

測定地点	測定項目		Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
	測定日			
フィルタープレセント	2020/6/10 (稼働後)		ND	ND
ダンプアップテント(D区画)	2020/6/10 (稼働後)		ND	ND
土壌中継ヤード(低濃度)	2020/6/10 (稼働後)		ND	ND
土壌中継ヤード(高濃度)	2020/6/10 (稼働後)		ND	ND
貯蔵エリア(D区画)	2020/6/10 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値: セシウム134:  $1.0 \times 10^{-7}$ Bq/cm³, セシウム137:  $1.0 \times 10^{-7}$ Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度: セシウム134の濃度/2 × 10<sup>3</sup> + セシウム137の濃度/3 × 10<sup>3</sup> ≤ 1

## 表面汚染密度(★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機)

測定地点	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm²)	
	測定日			
貯蔵施設境界	境界①	2020/6/10 (稼働後)	ND	
	境界②	2020/6/10 (稼働後)	ND	
	境界③	2020/6/10 (稼働後)	ND	
	境界④	2020/6/10 (稼働後)	ND	
	境界⑤	2020/6/10 (稼働後)	ND	
フィルタープレセント	床①	2020/6/10 (稼働後)	ND	
	壁①	2020/6/10 (稼働後)	ND	
	②	2020/6/10 (稼働後)	ND	
	③	2020/6/10 (稼働後)	ND	
ダンプアップテント(D区画)	床①	2020/6/10 (稼働後)	ND	
	壁①	2020/6/10 (稼働後)	ND	
	②	2020/6/10 (稼働後)	ND	
	③	2020/6/10 (稼働後)	ND	
土壌中継ヤード(低濃度)	壁①	2020/6/10 (稼働後)	ND	
	②	2020/6/10 (稼働後)	ND	
	③	2020/6/10 (稼働後)	ND	
	④	2020/6/10 (稼働後)	ND	
重機	バックホ①	2020/6/10 (稼働後)	ND	
	バックホ②	2020/6/10 (稼働後)	ND	
土壌中継ヤード(高濃度)	壁①	2020/6/10 (稼働後)	ND	
	②	2020/6/10 (稼働後)	ND	
	③	2020/6/10 (稼働後)	ND	
	④	2020/6/10 (稼働後)	ND	
設備	ベルトコンベア出口	2020/6/10 (稼働後)	ND	
	重機	バックホ①	2020/6/10 (稼働後)	ND
貯蔵エリア(D区画)	重機	バックホ①	2020/6/10 (稼働後)	ND
	バックホD①	2020/6/10 (稼働後)	ND	
貯蔵エリア(E区画)	重機	バックホE①	2020/6/10 (稼働後)	ND
	バックホE①	2020/6/10 (稼働後)	ND	

表面汚染密度検出下限値: 0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度: 40Bq/cm²

# 土壌貯蔵施設(大熊④工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年5月

## ◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定項目		電気伝導率 (mS/m)
	測定日		
上流	2020/3/12 (稼働前)		37
	2020/5/7 (稼働後)		40
下流①	2020/3/12 (稼働前)		24
	2020/5/7 (稼働後)		28
下流②	2020/3/12 (稼働前)		57
	2020/5/7 (稼働後)		48
下流③	2020/3/12 (稼働前)		24
	2020/5/7 (稼働後)		33

測定地点	測定項目		塩化物イオン濃度 (mg/L)
	測定日		
上流	2020/3/12 (稼働前)		17
	2020/5/7 (稼働後)		15
下流①	2020/3/12 (稼働前)		21
	2020/5/7 (稼働後)		17
下流②	2020/3/12 (稼働前)		12
	2020/5/7 (稼働後)		6.8
下流③	2020/3/12 (稼働前)		21
	2020/5/7 (稼働後)		25

## ●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定地点	測定項目		放射能濃度 (Bq/L)
	測定日		
集排水設備①	2020/3/24 (稼働前)		ND
	2020/5/22 (稼働後)		ND
集排水設備②	2020/4/15 (稼働前)		ND
	2020/5/22 (稼働後)		ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

## ◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定日	測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	2020/5/7		6.5	3.1	9

pH基準: 5.8~8.6, BOD基準: 60mg/L, COD基準: 90mg/L, SS基準: 60mg/L

## ◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

放流日	放流回数	濁度		放射性セシウム (Bq/L)	放流量 (m³)
		最小値	最大値		
2020/5/7 ~2020/5/30	215	0.0	4.5	ND	6250.6

濁度管理値: 5以下

放射性セシウム管理値: ND

NDとは、検出下限値(5.85Bq/L)未満であることを示す。

## ★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定地点	測定項目		浮遊物質量 (SS) (mg/L)
	測定日		
沈砂池①	2020/5/7		3

SS基準: 60mg/L

浮遊物質量(SS)の報告下限値: 1mg/L

## ■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
		2020/3/12 (稼働前)	ND
2020/5/7 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値: 1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準: セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

## ★粉じん濃度

測定地点	測定項目		粉じん濃度 (mg/m³)
	測定日		
フィルタープレセント	2020/5/13 (稼働後)		ND
ダンブアップテント(D区画)	2020/5/13 (稼働後)		0.2
土壌中継ヤード(低濃度)	2020/5/13 (稼働後)		0.2
土壌中継ヤード(高濃度)	2020/5/13 (稼働後)		0.3
貯蔵エリア(D区画)	2020/5/13 (稼働後)		ND
貯蔵エリア(E区画)	2020/5/13 (稼働後)		0.6

定量下限値: 0.1mg/m³, 高濃度粉じんの下限値: 10mg/m³

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

## ★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定項目		空間線量率 (μSv/h)
	測定日		
フィルタープレセント	2020/5/20 (稼働後)		0.38
ダンブアップテント(D区画)	2020/5/20 (稼働後)		0.35
土壌中継ヤード(低濃度)	2020/5/20 (稼働後)		0.38
土壌中継ヤード(高濃度)	2020/5/20 (稼働後)		0.38
貯蔵エリア(D区画)	2020/5/22 (稼働後)		1.89
貯蔵エリア(E区画)	2020/5/22 (稼働後)		1.58

## ★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm³)	Cs-137 (Bq/cm³)
			2020/5/20 (稼働後)	ND
ダンブアップテント(D区画)	2020/5/20 (稼働後)		ND	ND
土壌中継ヤード(低濃度)	2020/5/20 (稼働後)		ND	ND
土壌中継ヤード(高濃度)	2020/5/20 (稼働後)		ND	ND
貯蔵エリア(D区画)	2020/5/22 (稼働後)		ND	ND

放射能濃度検出下限値: セシウム134: 1.0 × 10<sup>-2</sup>Bq/cm³, セシウム137: 1.0 × 10<sup>-2</sup>Bq/cm³

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm³]の限度: セシウム134の濃度/2 × 10<sup>-3</sup> + セシウム137の濃度/3 × 10<sup>-3</sup> ≦ 1

## 表面汚染密度(★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機)

測定地点	測定項目	測定項目		表面汚染密度 (Bq/cm²)
		測定日		
貯蔵施設境界	境界	境界①	2020/5/22 (稼働後)	ND
		境界②	2020/5/22 (稼働後)	ND
		境界③	2020/5/22 (稼働後)	ND
		境界④	2020/5/22 (稼働後)	ND
		境界⑤	2020/5/22 (稼働後)	ND
フィルタープレセント	床	①	2020/5/20 (稼働後)	ND
		②	2020/5/20 (稼働後)	ND
		③	2020/5/20 (稼働後)	ND
		④	2020/5/20 (稼働後)	ND
		⑤	2020/5/20 (稼働後)	ND
ダンブアップテント(D区画)	床	①	2020/5/20 (稼働後)	ND
		②	2020/5/20 (稼働後)	ND
		③	2020/5/20 (稼働後)	ND
		④	2020/5/20 (稼働後)	ND
		⑤	2020/5/20 (稼働後)	ND
土壌中継ヤード(低濃度)	壁	①	2020/5/20 (稼働後)	ND
		②	2020/5/20 (稼働後)	ND
		③	2020/5/20 (稼働後)	ND
		④	2020/5/20 (稼働後)	ND
		⑤	2020/5/20 (稼働後)	ND
土壌中継ヤード(高濃度)	壁	①	2020/5/20 (稼働後)	ND
		②	2020/5/20 (稼働後)	ND
		③	2020/5/20 (稼働後)	ND
		④	2020/5/20 (稼働後)	ND
		⑤	2020/5/20 (稼働後)	ND
貯蔵エリア(D区画)	重機	バックホウ①	2020/5/20 (稼働後)	ND
		バックホウ②	2020/5/20 (稼働後)	ND
		バックホウ③	2020/5/20 (稼働後)	ND
		バックホウ④	2020/5/20 (稼働後)	ND
		バックホウ⑤	2020/5/20 (稼働後)	ND
貯蔵エリア(E区画)	重機	バックホウE①	2020/5/22 (稼働後)	ND
		バックホウE②	2020/5/22 (稼働後)	ND
		バックホウE③	2020/5/22 (稼働後)	ND
		ブルドーザーE①	2020/5/22 (稼働後)	ND
		キャタドーザーE	2020/5/22 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値: 0.14 Bq/cm²

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度: 40Bq/cm²

# 土壌貯蔵施設(大熊④工区)における 周辺環境及び作業環境測定結果(月次測定) 2020年4月

## ◆地下水(井戸)中の電気伝導率等

測定地点	測定日	測定項目	電気伝導率 (mS/m)
上流	2020/3/12	(稼働前)	37
	2020/4/2	(稼働後)	37
下流①	2020/3/12	(稼働前)	24
	2020/4/2	(稼働後)	22
下流②	2020/3/12	(稼働前)	57
	2020/4/2	(稼働後)	53
下流③	2020/3/12	(稼働前)	24
	2020/4/2	(稼働後)	32

測定地点	測定日	測定項目	塩化イオン濃度 (mg/L)
上流	2020/3/12	(稼働前)	17
	2020/4/2	(稼働後)	16
下流①	2020/3/12	(稼働前)	21
	2020/4/2	(稼働後)	21
下流②	2020/3/12	(稼働前)	12
	2020/4/2	(稼働後)	11
下流③	2020/3/12	(稼働前)	21
	2020/4/2	(稼働後)	22

## ●地下水(集排水設備)中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	放射能濃度 (Bq/L)
集排水設備①	2020/3/24	(稼働前)	ND
	2020/4/23	(稼働後)	ND
集排水設備②	2020/4/15	(稼働前)	ND
	2020/4/23	(稼働後)	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、セシウム134とセシウム137のいずれもが検出下限値未満であることを示す。

## ◆浸出水処理施設放流水の環境項目

測定項目	水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
測定日				
2020/4/3	7.1	0.6	3.3	3

pH基準：5.8～8.6, BOD基準：60mg/L, COD基準：90mg/L, SS基準：60mg/L

## ◆浸出水処理施設放流水の自動測定結果

浸出水処理・放流の実績はないため測定なし。

## ★沈砂池からの放流水の浮遊物質量

測定地点	測定日	測定項目	浮遊物質量 (SS) (mg/L)
沈砂池①	2020/4/3		21

SS基準：60mg/L

浮遊物質量(SS)の報告下限値：1mg/L

## ■放流先河川の放射能濃度

測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
2020/3/12	(稼働前)	ND	ND
2020/4/3	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：1Bq/L

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/L]の基準：セシウム134の濃度/60+セシウム137の濃度/90≦1

## ★粉じん濃度

測定地点	測定日	測定項目	粉じん濃度 (mg/m <sup>3</sup> )
フィルタープレセント	2020/4/1	(稼働後)	ND
ダンブアップテント(D区画)	2020/4/1	(稼働後)	0.1
土壌中継ヤード(低濃度)	2020/4/27	(稼働後)	0.2
土壌中継ヤード(高濃度)	2020/4/1	(稼働後)	0.2
貯蔵エリア(D区画)	2020/4/1	(稼働後)	ND
貯蔵エリア(E区画)	2020/4/27	(稼働後)	0.2

定量下限値：0.1mg/m<sup>3</sup>、高濃度粉じんの下限値：10mg/m<sup>3</sup>

NDとは、定量下限値未満であることを示す。

## ★空間線量率(作業環境)

測定地点	測定日	測定項目	空間線量率 (μSv/h)
フィルタープレセント	2020/4/22	(稼働後)	0.45
ダンブアップテント(D区画)	2020/4/22	(稼働後)	0.38
土壌中継ヤード(低濃度)	2020/4/22	(稼働後)	0.36
土壌中継ヤード(高濃度)	2020/4/22	(稼働後)	0.48
貯蔵エリア(D区画)	2020/4/22	(稼働後)	1.77
貯蔵エリア(E区画)	2020/4/22	(稼働後)	0.96

## ★空気中の放射能濃度

測定地点	測定日	測定項目	Cs-134 (Bq/cm <sup>3</sup> )	Cs-137 (Bq/cm <sup>3</sup> )
フィルタープレセント	2020/4/22	(稼働後)	ND	ND
ダンブアップテント(D区画)	2020/4/22	(稼働後)	ND	ND
土壌中継ヤード(低濃度)	2020/4/22	(稼働後)	ND	ND
土壌中継ヤード(高濃度)	2020/4/22	(稼働後)	ND	ND
貯蔵エリア(D区画)	2020/4/22	(稼働後)	ND	ND

放射能濃度検出下限値：セシウム134：1.0 × 10<sup>-7</sup>Bq/cm<sup>3</sup>、セシウム137：1.0 × 10<sup>-7</sup>Bq/cm<sup>3</sup>

NDとは、放射能濃度が検出下限値未満であることを示す。

放射能濃度[Bq/cm<sup>3</sup>]の限度：セシウム134の濃度/2×10<sup>-3</sup>+セシウム137の濃度/3×10<sup>-3</sup>≦1

## 表面汚染密度(★床、★貯蔵施設境界・壁、★設備、★重機)

測定地点	測定日	測定項目	表面汚染密度 (Bq/cm <sup>2</sup> )	
貯蔵施設境界	境界①	2020/4/22 (稼働後)	ND	
	境界②	2020/4/22 (稼働後)	ND	
	境界③	2020/4/22 (稼働後)	ND	
	境界④	2020/4/22 (稼働後)	ND	
	境界⑤	2020/4/22 (稼働後)	ND	
フィルタープレセント	床①	2020/4/22 (稼働後)	ND	
	壁①	2020/4/22 (稼働後)	ND	
	②	2020/4/22 (稼働後)	ND	
	③	2020/4/22 (稼働後)	ND	
	④	2020/4/22 (稼働後)	ND	
設備	フィルタープレス	2020/4/22 (稼働後)	ND	
ダンブアップテント(D区画)	床①	2020/4/22 (稼働後)	ND	
	壁①	2020/4/22 (稼働後)	ND	
	②	2020/4/22 (稼働後)	ND	
	③	2020/4/22 (稼働後)	ND	
設備	ベルトコンベア	2020/4/22 (稼働後)	ND	
土壌中継ヤード(低濃度)	壁①	2020/4/22 (稼働後)	ND	
	②	2020/4/22 (稼働後)	ND	
	③	2020/4/22 (稼働後)	ND	
	④	2020/4/22 (稼働後)	ND	
重機	バックホウ①	2020/4/22 (稼働後)	ND	
	バックホウ②	2020/4/22 (稼働後)	ND	
土壌中継ヤード(高濃度)	壁①	2020/4/22 (稼働後)	ND	
	②	2020/4/22 (稼働後)	ND	
	③	2020/4/22 (稼働後)	ND	
	④	2020/4/22 (稼働後)	ND	
設備	ベルトコンベア出口	2020/4/22 (稼働後)	ND	
	重機	バックホウ①	2020/4/22 (稼働後)	ND
重機	ホイールローダー	2020/4/22 (稼働後)	ND	
	ブルドーザーD①	2020/4/22 (稼働後)	ND	
貯蔵エリア(D区画)	ローラーD①	2020/4/22 (稼働後)	ND	
	バックホウD①	2020/4/22 (稼働後)	ND	
貯蔵エリア(E区画)	重機	バックホウE①	2020/4/22 (稼働後)	ND

表面汚染密度検出下限値：0.14 Bq/cm<sup>2</sup>

NDとは、表面汚染密度が検出下限値未満であることを示す。

限度：40Bq/cm<sup>2</sup>